

里地・里山 だより

活動報告号 2020 春

発行
里山フォーラム in 麻生
川崎市麻生区万福寺 1-5-2
麻生市民館気付け

- もくじ P1 第14回わたしのまちのホッとする風景写真展から
- P2 P3 “2020 里山フォーラム in 麻生” 第1部、第2部
- P4 P5 「フォーラム資料集19」より、実行委員などの紹介
- P6 P7 あさお里山こどもクラブ
- P8 里地・里山カフェ塾、里地里山ナチュラルリスト養成講座

第14回 わたしのまちのホッとする風景写真展（今編、昔編）から

何気なく、そして素敵な風景や情景を麻生のまちの記憶として共有していこうと春夏秋冬の135点もの写真をお寄せいただきました。今年为天候や里山ならではの作品や場所への思いが込められた作品を麻生市民館オープンスペースで2月9日～3月11日まで展示しました。写真を見ながらの会話が弾んでいました。《受賞作品の紹介》



麻生区長賞 和田喜光
「里山の秋盛り」(黒川)



麻生市民館長賞 真下智彦
「熟れ柿を一人占め」



里山フォーラム賞 高橋純一
「柿生トンネルから切り通しへ」
昭和51年-52年



ホッと賞 石井信
「冬陽を受けて麦が輝く」
(柿生の里特別緑地保全地区)



ホッと賞 佐野寿男
「桜の木の下で」
(百合丘第二公園)



ホッと賞 野中浩一
「本体と像と影」
鶴見川支流(恩田川)



ホッと賞 安藤敬
「ひまわり回廊」(古沢)



特別賞 (左から) 前川澄雄 昭和45年〔雪の裏門坂〕昭和47年〔初夏の日吉〕 鈴木秀雄 昭和40年〔百合丘小開校すぐの運動会〕 長津徹 昭和54年〔里山に行く小田急の貨物電車〕

全作品を掲載する「写真記録集14」は年内に発行予定。第15回の今編・昔編の写真のご準備を!



2020 (第19回) 里山フォーラム in 麻生

2月22日(土) 麻生市民館に 230名余の方々にお集りいただき第19回目を開催しました。合い言葉は **来て・見て・語ろう!**

**足元の自然とかがわる暮らし
その環境と文化をはぐくみ、次世代につなごう**



第1部は山伏が区長、代表、館長を先導して始まり、代表ならびに区長さんからご挨拶です。

堂前さん 緑・環境・教育・福祉とジャンルを超えて連携しているのは麻生区の本フォーラムの特徴であるが、この連携は市民の力と行政の協力でなし得ている。この場はそれぞれのつながりを創り出す重要な場である。

多田さん フォーラムは個々の素晴らしい活動を繋いでいる。出会いと交流を通して麻生の魅力をも伝えている。このような活動が麻生区全体を包み込んで持続可能な社会になるようにと思う。

第1部 プログラム

9:30 受付開始 「フォーラム資料集19 配布」

10:00 ■ オープニング 山伏先導 高橋昂希

- 里山フォーラム in 麻生代表挨拶 堂前雅史
- 麻生区長挨拶 多田貴栄
- ◇ 山伏のお話 “海のほら貝” “音色の吹き分け”

■ 子どもたちの発表

* 岡上小学校 6年生 5名 教員 3名

「守ろう私たちの丸山 ～里山レンジャー～」

クラフト 再利用 整備 歴史 植物・生き物 遊び の分野から

* 金程小学校 5年生 13名 教員 3名

「くじらの森へイッテ Qプロジェクト 2020」

学習したことをクイズで問掛け。思いと行動が大切と気付く。

* 千代ヶ丘小学校 5年生 8名 教員 2名

「作ろう! 食べよう! 万福寺人参」

畑の土作りから校内品評会&試食会へ。人参の味が分かった。

* 東柿生小学校 6年生 14名 教員 4名

「未来へ繋げ ～持続可能な里山を目指して～」

① 笹刈り ② 下草刈り ③ 竹炭作り ④ 里山イベントで地域に知ってもらふ ⑤ 里山パンフレットの作成 5年生につなぐ

11:20 ■ お楽しみワークショップ

ムクロジの皮でせっけん水、実で羽子板を遊ぶのこぎりで竹を切ってみた!



岡上小



金程小



東柿生小



千代ヶ丘小

午前の部の子どもたちの学びの深さに感動しあらためて気付くことも多く、ご指導されている教員の方々、関わられている地域の方々に感謝です。

第2部もほら貝の音から。高橋山伏は柿生の里クラブの里山ボランティアです。社会教育の場ならではのこの包括的なフォーラムを支えてくれている麻生市民館の野口館長は「里山フォーラムは麻生の自然,文化,歴史つなぎ、情報の受発信もしている。今日が心に残るフォーラムになるように」と挨拶されました。



区長賞に輝いた和田さんからひとこと。



ホッと賞の野中さんが写真の説明をしました。



第2部 プログラム

12:50 ■ ほら貝で開会 ○ 麻生市民館長挨拶 野口聡

■ 第14回 わたしのまちのホッとする風景写真展表彰式
区長賞 市民館長賞 フォーラム賞 ホッと賞 特別賞

13:15 ■ 展示26団体によるトークリレー

展示順に壇上で「活動をつなぎ合おう！」

14:30 ■ ハーブティー & テーマトーク タイム

1テーブル6,7人のグループが8組
ハーブティー&クッキーでちょっと一息ついて

「持続・つなぐ」をテーマに

話す・聞く・書く

お互いに知り合い、知恵を出し合いました。

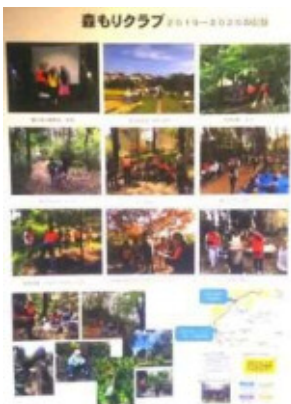
2巡目のテーブル番号をくじで引いて移動

◆ ドキドキ 地場産野菜の当選番号発表

長ネギ,白菜,ほうれん草,野良坊,三浦大根,青首大根,万福寺人参
何が当たったかな？

15:40 終了 みんなでお片づけ お疲れ様でした

(総合司会:石井よし子)



トークリレー スタンバイ



紙面では一部の紹介しかできません。詳細を収めたDVDを作成しています。ご希望の方は連絡下さい。講座などの資料ファイルもどうぞご覧ください。



当たって嬉しいお野菜抽選会



足元の活動を続け、つなぐには..

「2020 里山フォーラム in 麻生 資料集 第 19 号」には
 小学校を始め、団体、施設の豊かな活動内容が掲載されています。

麻生区内小学校紹介カード

(○は資料集のマップナンバー)

- ① 麻生 ② 岡上 ③ 王禅寺中央 ④ 柿生 ⑤ 金程 ⑥ 片平 ⑦ 栗木台 ⑧ 真福寺 ⑨ 西生田
 ⑩ 千代ヶ丘 ⑪ 長沢 ⑫ 虹ヶ丘 ⑬ はるひ野 ⑭ 東柿生 ⑮ 南百合丘 ⑯ 百合丘

団体活動紹介カード (小流域ごとの一覧表)

多摩川流域

三沢川流域 (主に黒川地区)

- * 小沢城址里山の会
- * 川崎授産学園
- * 黒川青少年野外活動センター
- * はるひ野里山学校
- * 水辺のある里山を守る会

五反田川流域

- * 麻生多摩美の森の会
- * 多摩美みどりの会

平瀬川流域

- * 長沢花みずき会
- * はぐるま工房

鶴見川流域

麻生川流域

- * 麻生プレーパークを創る会
- * あさお生きごみ隊
- * 柿生中学校内;柿生郷土史料館
- * 柿生の里クラブ
- * ふらっと新百合ヶ丘
- * まちはミュージアム-
遊歩道ファンクラブ
- * 森もりクラブ

真福寺川流域

- * 木こりの会
- * 日光さわやかクリーン会
- * 花と市民参加の会“コスモス”
- * 吹込クローバーの会

黒須田川流域

- * 虹ヶ丘おやじの会

早野川流域

- * があでん・ららら
- * 早野聖地公園 里山ボランティア

鶴見川本川流域 (岡上地区)

- * 麻生市民館 岡上分館
- * 岡上に親しむ会 (岡上郷土誌会)
- * 花壇☆おかがみ
- * NPO かわさき自然と共生の会
- * 和光大学・かわ道楽
- * 和光大学地域連携研究センター

(特定の場所に限らない団体)

- * 麻生区子ども会連合会
- * 麻生区クールアース推進委員会
- * 麻生ヤマユリ植栽普及会
- * かわさきかえるプロジェクト
- * 環境を考え行動する会
- * グループ「せっけんの家」
- * 万福寺人参友の会



「2020 里山フォーラム in 麻生 資料集 第 19 号」には最新の情報がぎっしりと詰まっています。小学校の原稿 35 ページは全てカラー印刷です。見て楽しい読んで感心する資料集になりました。それぞれの活動の汗と思いの足元には、生物多様性、食と農、地域自治、持続可能な社会、つながりづくりなど、明日の社会に必要な事柄がたくさん含まれています。お互いに励まし合い助け合える関係づくりを醸成し、新たな一步を踏み出すすがになることを願い作成しています。

小学校の目次のページから